

## 国際コミュニケーションⅡ－Ⅰ（ロシア語）

科目ナンバリング FLE-129  
選択 2単位

中尾 泰子

### 1. 授業の概要（ねらい）

国際コミュニケーションⅠ（ロシア語）を履修した学生のためのロシア語の中級コースである。初級コースで学んだ内容の復習にも重きを置きながら、様々な表現を学んでいく。

### 2. 授業の到達目標

1. 簡単な意思表示ができるようになる。
2. 様々な会話表現を習得する。

### 3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度20%、授業内小テスト40%、期末テスト40%。

### 4. 教科書・参考文献

教科書

黒田龍之助著 『ニューエクスプレスプラス ロシア語』（白水社）

### 5. 準備学修の内容

テキスト付属のCDを繰り返し聴いて、音に慣れること。またNHKのテレビ講座やラジオ講座を積極的に視聴すること。

### 6. その他履修上の注意事項

授業には原則として全回出席すること。授業で学んだことは必ず復習すること。また、質問は授業内に、原則として授業の進度に即したもののについて行うこと。

### 7. 授業内容

- |        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 【第1回】  | 初級ロシア語の復習Ⅰ（第1課～第5課）            |
| 【第2回】  | 初級ロシア語の復習Ⅱ（第6課～第10課）           |
| 【第3回】  | 第11課「日本文学を勉強していました」（動詞の過去形）    |
| 【第4回】  | 第11課「日本文学を勉強していました」            |
| 【第5回】  | 第12課「家にいました」（動詞бытьの過去形）       |
| 【第6回】  | 第12課「家にいました」                   |
| 【第7回】  | 復習                             |
| 【第8回】  | 第13課「今晚はお客様が来ます」（動詞の未来形）       |
| 【第9回】  | 第13課「今晚はお客様が来ます」               |
| 【第10回】 | 第14課「カサがありません」（名詞生格の用法）        |
| 【第11回】 | 第14課「カサがありません」                 |
| 【第12回】 | 第15課「夫にプレゼントを買いたいのです」（名詞与格の用法） |
| 【第13回】 | 第15課「夫にプレゼントを買いたいのです」          |
| 【第14回】 | 復習                             |
| 【第15回】 | まとめとテスト                        |